燃焼装置のPioneer

CLIE

ガス焚き

溶岩焼グリル

焼きにこだわった職人の手で、

眠りから覚めた溶岩が甦ります。

CLIE

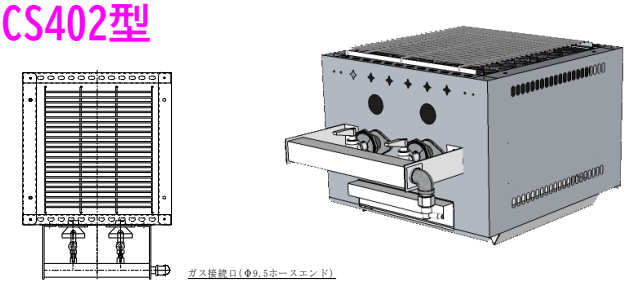
CS 手動着火

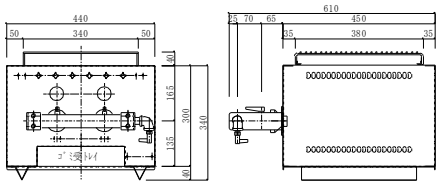
クリエネットショップでも承ります

CLIE オススメ

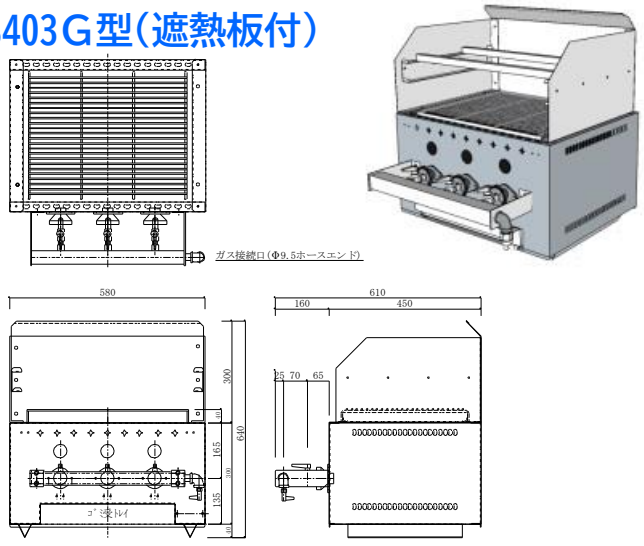
手動着火のシンプル設計だから、不具合が少なくメンテナンス楽々！
簡単設置のガスホース接続仕様！

CS402型

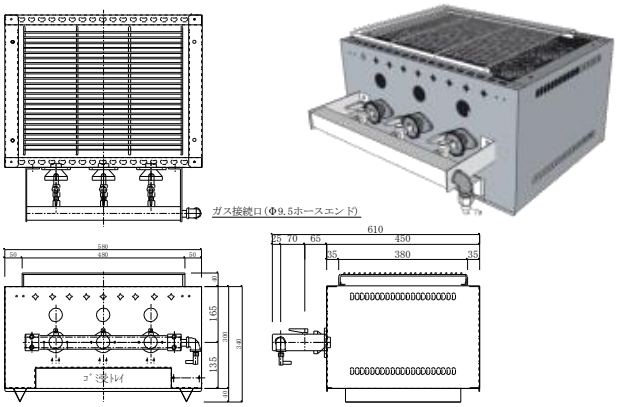




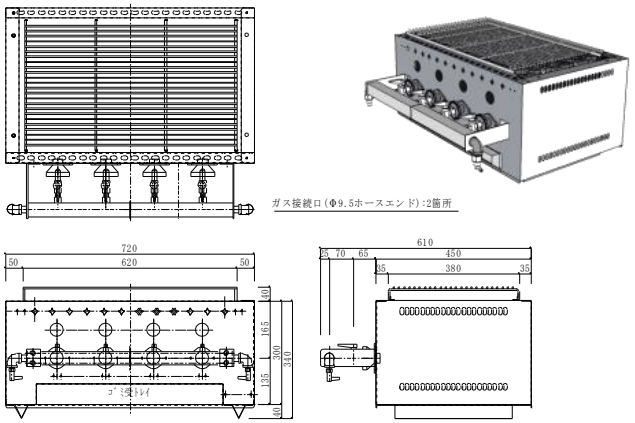
CS403G型(遮熱板付)



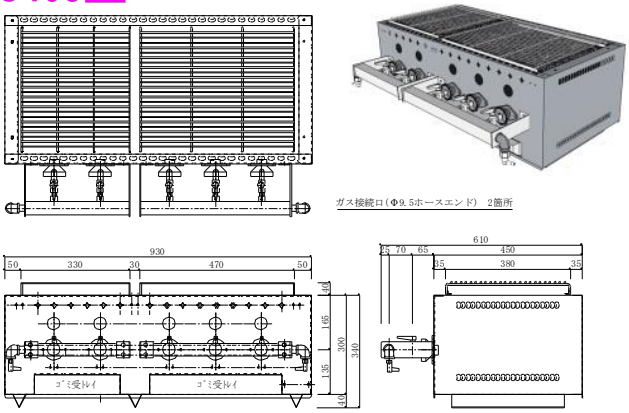
CS403型



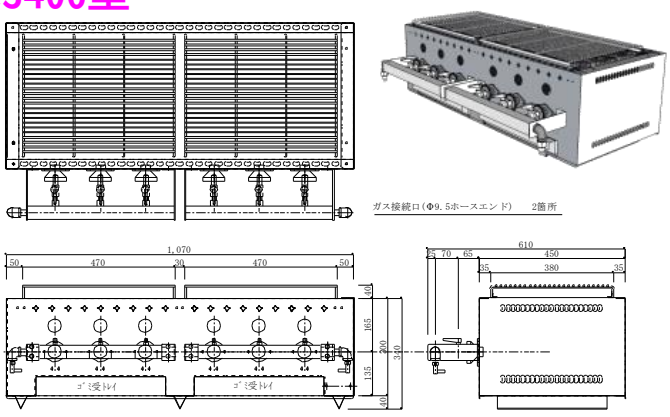
CS404型



CS405型



CS406型



型式	外形寸法(幅×奥行×高さ)	重量(kg)	最大ガス消費量 Kw(Kcal)	ガス接続	焼網寸法(mm)	標準付属品
ＣＳ４０２	440×610×340	34.0	8.38（7,210）	Φ9.5	340×380	・ブリッジ網1枚、溶岩5.5ｋｇ
ＣＳ４０３	580×610×340	46.0	12.6（10,840）	Φ9.5	470×380	・ブリッジ網1枚、溶岩7.5ｋｇ
ＣＳ４０４	720×610×340	58.0	8.38×2＝16.8 (14,450)	Φ9.5	620×380	・ブリッジ網1枚、溶岩11ｋｇ
ＣＳ４０５	930×610×340	75.0	8.38+12.6＝21.0 (18,060)	Φ9.5	330×380・470×380	・ブリッジ網各1枚、溶岩13ｋｇ
ＣＳ４０６	1070×610×340	93.0	12.6×2＝25.2 (21,700)	Φ9.5	470×380・470×380	・ブリッジ網各1枚、溶岩15ｋｇ
G(遮熱板付)※1	高さ一律640	+4.0～5.0	—	—	—	・溶岩、ﾌﾞﾘｯｼﾞ網、角棒2本

※1　遮熱板付き仕様は型式末尾にGを付けてご指定下さい。

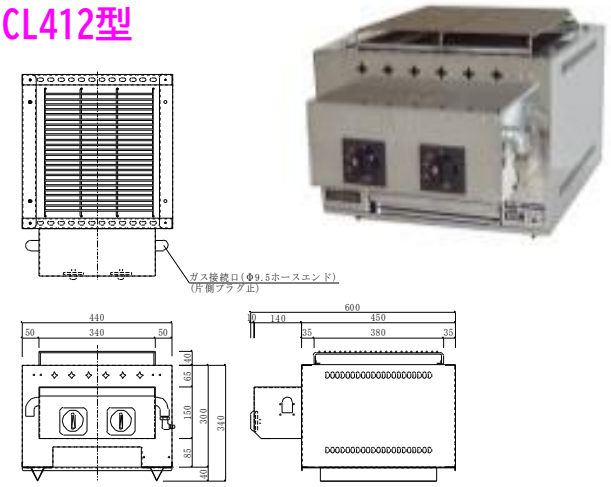
CL

自動着火

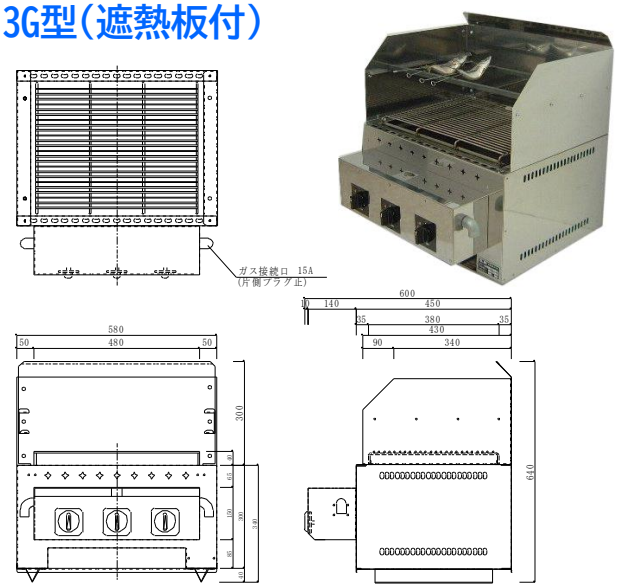
※ガスコック部のメンテナンスが必要となります。代理店を通してご購入下さい。

点火が容易な圧電点火方式

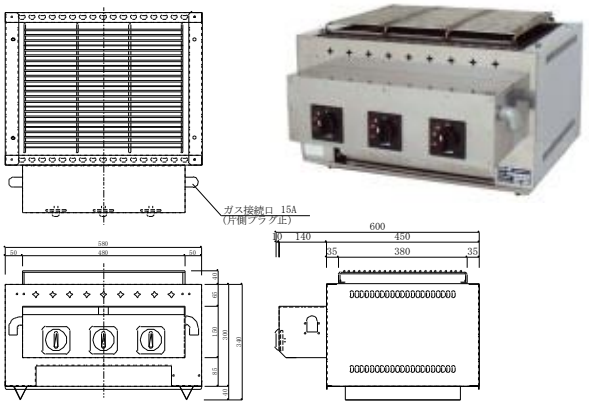
CL412型



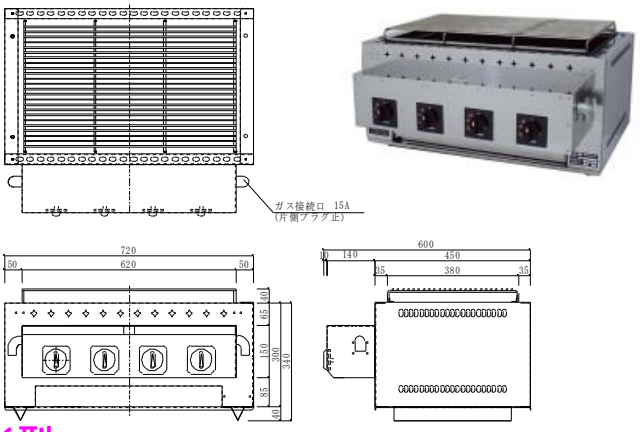
CL413G型(遮熱板付)



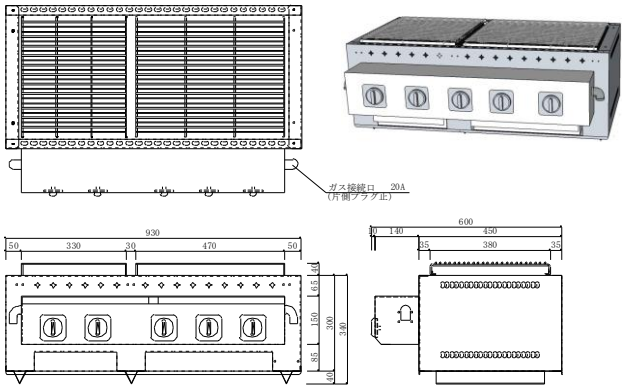
CL413型



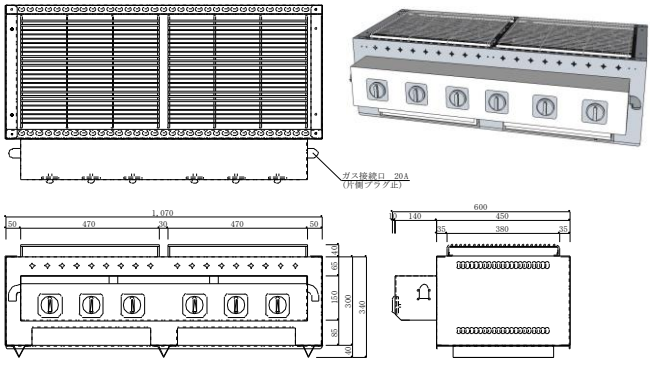
CL414型



CL415型



CL416型



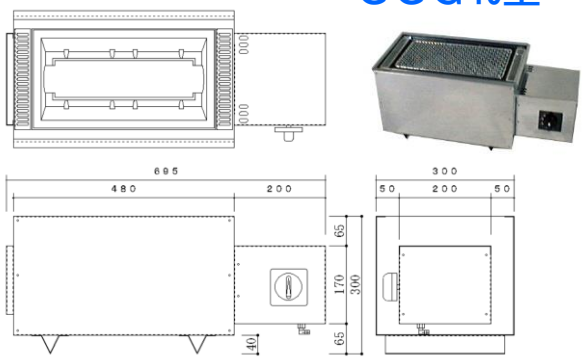
型式	外形寸法(幅×奥行×高さ)	重量(kg)	最大ガス消費量 Kw(Kcal)	ガス接続	焼網寸法(mm)	標準付属品
CL412	440×600×340	34.0	8.38(7,210)	Φ9.5	340×380	・ブリッジ網1枚 ・溶岩5.5kg
CL413	580×600×340	46.0	12.6(10,840)	15A	470×380	・ブリッジ網1枚 ・溶岩7.5kg
CL414	720×600×340	58.0	8.38×2=16.8 (14,450)	15A	620×380	・ブリッジ網1枚 ・溶岩11kg
CL415	930×600×340	75.0	8.38+12.6=21.0 (18,060)	20A	330×380・470×380	・ブリッジ網各1枚 ・溶岩13kg
CL416	1070×600×340	93.0	12.6×2=25.2 (21,700)	20A	470×380・470×380	・ブリッジ網各1枚 ・溶岩15kg
G(遮熱板付)※1	高さ一律640	+4.0～5.0	—	—	—	・溶岩、ﾌﾞﾘｯｼﾞ網、角棒2本

※1　遮熱板付き仕様は型式末尾にGを付けてご指定下さい。

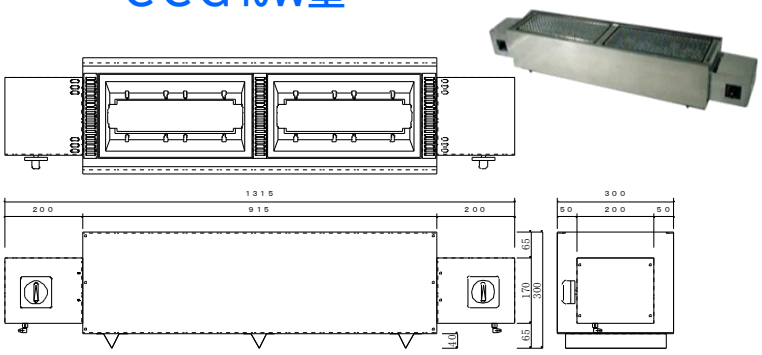
CC 焼き魚・串焼き

焼き魚に最適なＣＣＧ型と串焼きに最適なＣＣＦ型、焼き魚も串焼も
両方・・・という方にはＣＣＧＦＷ型がおすすめ！

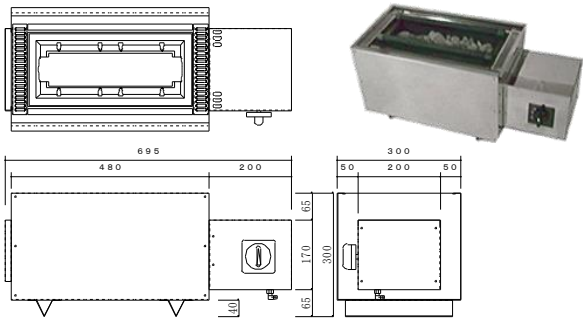
ＣＣG40型



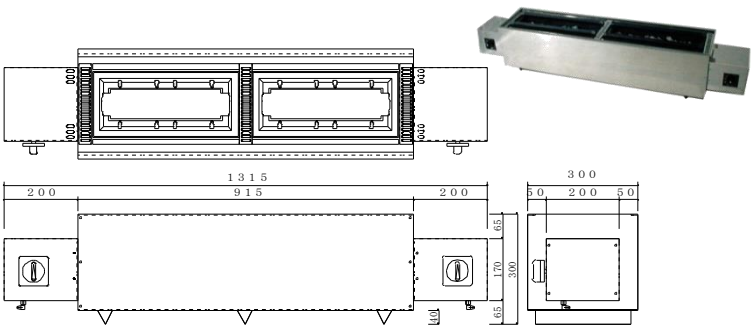
ＣＣG40W型



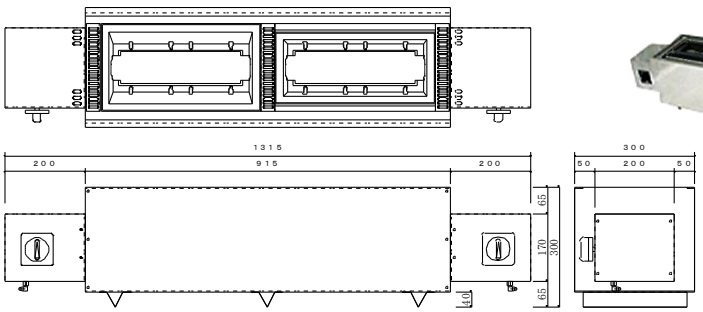
ＣＣＦ40型



ＣＣＦ40W型

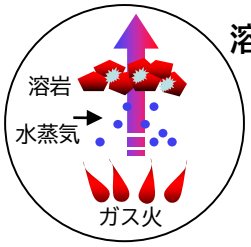


ＣＣGF40W型



型式	外形寸法(幅×奥行×高さ)	重量(kg)	最大ガス消費量 Kw(Kcal)	ガス接続	焼網寸法(mm)	標準付属品
ＣＣＧ４０	695×300×300	23.5	4.19(3,600)	Φ9.5	380×200	・ステンレス金網1枚 ・溶岩2.8ｋｇ
ＣＣＧ４０Ｗ	1315×300×300	39.0	8.38（7,210）	Φ9.5×2	380×200・380×200	・ステンレス金網２枚 ・溶岩5.6ｋｇ
ＣＣＦ４０	695×300×300	23.0	4.19(3,600)	Φ9.5	360×140 ※1	・串置きガイド2本 ・溶岩2.8ｋｇ
ＣＣＦ４０Ｗ	1315×300×300	38.5	8.38(7,210)	Φ9.5×2	360×140・360×140 ※1	・串置きガイド4本 ・溶岩5.6ｋｇ
ＣＣＧＦ４０Ｗ	1315×300×300	39.0	8.38（7210）	Φ9.5×2	360×140・380×200 ※1	・串置きガイド2本 ・ステンレス金網1枚 ・溶岩5.6ｋｇ

※1　CCF40とCCF40W、CCGF40Wの串置き部分は、焼面寸法。

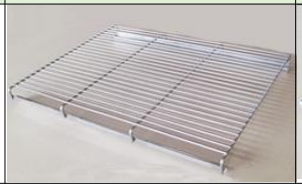


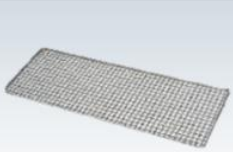
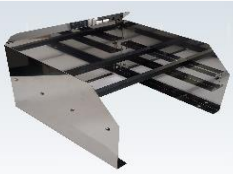
溶岩には水分は含まれていません。そのため、
食材が水っぽくならず、カラッと美味しく
焼き上げることが出来るのです。

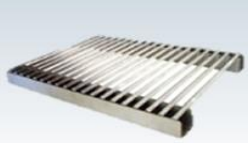
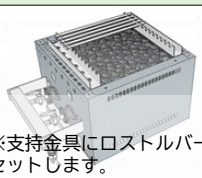
※ガスからでる水蒸気は、加熱され高温になった溶岩を通過することによって消えてしまいます。

溶岩焼グリル消耗部材

－ 消耗品・オプション品 －

溶岩1箱(5kg)	ブリッジ網	すのこ	溶岩コンロ
※クリエの溶岩は、強い輻射熱を持つ純国産天然石の安全な溶岩です。 ※溶岩がもろく崩れてきましたら溶岩を1個づつお取替えください。			

角バーナー	角棒(19mm角)	ステンレス金網	遮熱板
	※1本単位の販売です。		 ※周囲が可燃物の場合、遮熱板の取付けをおすすめします。 ※角棒2本付属 ※寸法(mm):640H

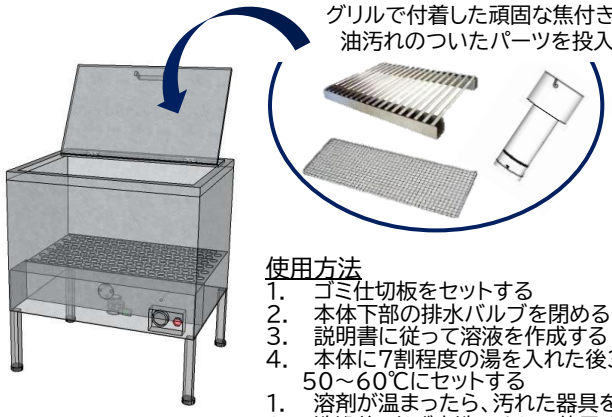
串置ガイド	ステーキロストル		
※2本セットの販売です。			 ※支持金具にロストルバーをセットします。

※消耗部材は
純正部品をご使用ください。

関連商品

クリーンスター洗浄機CTH-72

溶剤の洗浄能力を最大限に発揮する温度に保ち、頑固な焦げ付き汚れや油汚れを分解



◆電気ヒーターを使用しているため音が静か。
◆溶剤の入れ替えはレバーひとつで楽々。(年1回の総入替を推奨)
◆溶剤の「クリスタB」(別売)を入れてご使用下さい。
◆金網・ロストル・ガス台の五徳などアルミ製品以外で使用可能。
但し、真鍮・銅等は変色しますので使用しないで下さい。

クリスタB粉末タイプ(別売):1箱 1Kg×3ケ入り

使用方法
1. ゴミ仕切板をセットする
2. 本体下部の排水バルブを閉める
3. 説明書に従って溶液を作成する
4. 本体に7割程度の湯を入れた後3で作成した溶液を入れ50～60℃にセットする
1. 溶剤が温まったら、汚れた器具を入れる
2. 洗浄後、必ず水洗いをして使用する

外形寸法:700×550×950H (mm)
電　　源:電気ヒータ-100V・1kW
液　　量:80ﾘｯﾄﾙ
製品重量:63kg
使用溶剤:アルカリ溶剤

消壺

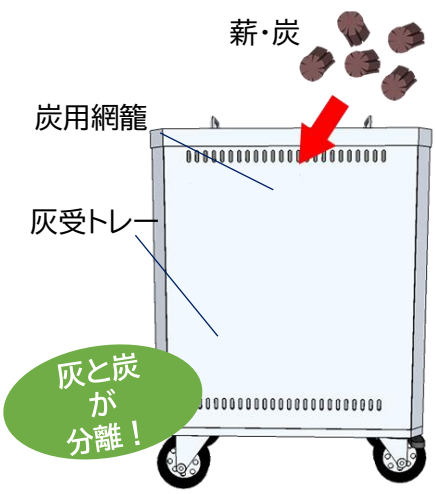
け　し　つ　ぼ

薪釜使用のPizzeriaにも最適!

炭や薪をお使いならこちら！耐久性に優れた大容量の消壺。
残り炭・薪は消壺に入れ蓋をしておけば翌日の火起こしがスムーズに。
薪窯でピザを焼いた後の火の始末にも最適！灰と炭(薪)は分離し後片付けが簡単です。

使用方法
1. 小蓋を開け残り炭を炭用網籠に入れ蓋をする。
2. 残り炭と灰に分かれる。
3. 灰受トレーを引き出し灰を捨てる。

外形寸法:400×500×710H(取手30H)
材質:ガルバ鋼板,SPCC(1.0,1.6mm)
製品重量:32.0kg



溶岩焼グリルの特性は

木炭とガスの いいとこどり ＋

木炭

- 手間がかかる
- 一酸化炭素
- 煙と臭い
- コスト高
- 遠赤外線
- 高温で焼き上げ
- 無水分でパリッ

ガス

- 美味しくない
- 着火簡単
- 水っぽい
- 低コスト
- 煙少なく臭わない

初期投資が高い

なぜなら・・・

クリエの溶岩の強い輻射熱は、食材だけでなく器機本体にも大きく作用します。
その為、通常のグリルではない
耐久設計になっています。

繰返し使える溶岩

※使用頻度によりますが、溶岩がもろく崩れるくらいになりますと、遠赤外線の放射率が低くなる為、溶岩の追加、取替えをしていただきます。

CO 発生率 0.03%

一酸化炭素（CO）は無色・無臭で、刺激もない毒ガスです。溶岩はこの一酸化炭素の発生率が極めて低いことが、検知されていますが、換気は十分に行ったうえでご使用ください。

弱火で火力維持

溶岩は自ら発火することはありませんので、ガスで熱しなくてはなりません。しかし、一度発火した溶岩は、弱火で充分な火力を維持できます。

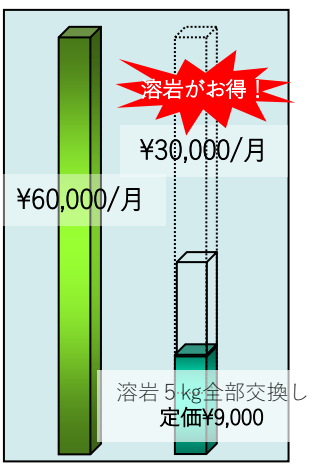
お手入れ簡単

溶岩への着火は、ガスコックをひねるだけ。肉汁などの汚れは溶岩が焼ききってしまいますので使用後はそのまま冷ますだけで手間いらず。また、食材の燃えカスや油の為に汚れたり変色しますが洗う必要はありません。

使用の翌日、冷え固まった肉汁等をふるい落とします。

◆30000円/月のコストカット！

溶岩焼グリルCS402を例に



■炭の計算条件

【１】CS402-1日使用量：6.0kg

【２】切炭価格

仮定1kg当たり500円とする

【３】１日5時間　月20日稼動として

500×6.0×５×20＝60,000円

※炭の価格及び火持ち時間は切炭の参考であり、種類により異なります。

■CS402型の計算条件

【１】CS402の発熱量　7,210kcal/ｈ
プロパンガスの発熱量
12,000kcal/kg

【２】ガス料金
仮定１kg当たり500円とする

【３】１時間当たりの実使用量
7210÷12000＝0.6kg/h
0.6×500＝300円/ｈ

【４】１日５時間　月２０日稼動として
300×５×20＝30,000円

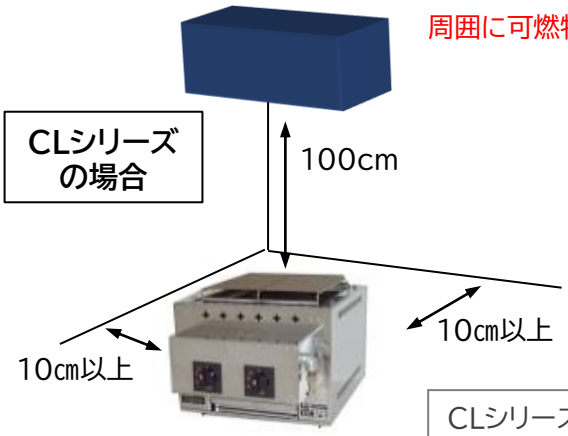
※ガス料金単価は参考であり、契約により異なります。

溶岩焼グリル　設置例

◆CCF型で焼鳥　　◆CCGで魚介を

ウッドデッキで新鮮な牡蠣を焼いて召し上がって戴きます

離隔距離をとってください！火災予防条例で定められています。



周囲に可燃物のある場合は、本体側面・後方・前方は15cm以上離してください。

■離隔距離を十分に取らないと大変危険です。

溶岩の強い輻射熱によりクリエの溶岩焼シリーズは通常のガス器具に比べグリル内部が高温になります。

溶岩焼シリーズ全般において離隔距離が無い場合、二次空気が入らなくなり燃焼が不安定になります。それにより、さらに熱がこもって器具全体が高温になります。

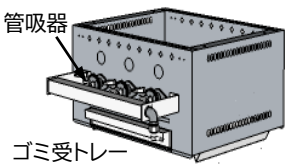
CLシリーズ：10cm以上空けてください。（可燃物がある場合は、15cm）
CSシリーズ：5cm以上空けてください。（可燃物がある場合は、15cm）

■溶岩焼グリル CL（自動着火）シリーズは注意が必要です。

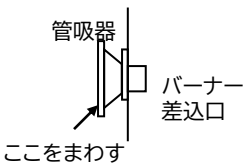
上記の離隔距離をとらないでいると、特に溶岩焼グリル **CL（自動着火）シリーズ**は高温による影響でガスコック不良に至り、COの異常値検知、ガス漏れ、部品の焼き切れ等が発生する恐れがあります。
本来溶岩からのCO（一酸化炭素）発生率は0.03%と極めて低い数値です。
しかし、設置方法が守られない場合高いCO濃度あるいはガス漏れが発生する場合があります。取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。

■CO値が高いのはこのような場合も考えられます。

出荷時にガス調整を行っておりますが、炎が綺麗な青色で出るよう管吸器のダイヤルを回して空気調整して下さい。



◆空気調整の仕方



【 お願い 】バーナーでポン！ - CSシリーズ-

■溶岩焼グリルCSシリーズの特徴！

◆バーナーの形状を変えたことにより、消火のタイミングで「ポン」という破裂音がします。
ガスの供給が断たれたガス管及びバーナーの中に残っていたガスを燃やそうとする現象で発生する音となります。使用による問題はありません。

◆ご使用前に取扱説明書をよく読んで正しくお使い下さい。
◆ご購入時には溶岩・すのこ・ブリッジ網・バーナーは付属品となっておりますが、**消耗品**です。破損・劣化した場合には新しい物と交換して下さい。
◆使用中及び使用後は、器具及び溶岩が高温になっていますので、ご注意下さい。火傷の原因となります。
◆地震・火災・ガス漏れ等、緊急の場合は、あわてずに使用を中止して下さい。

*このカタログに掲載の仕様は品質向上の為、予告なく変更することがあります。

CLIE 株式会社クリエ
本社：〒434-0038 静岡県浜松市浜北区貴布祢3000
TEL:053-401-5881 Fax:053-401-5882
工場：〒932-0836 富山県小矢部市埴生2793
TEL:0766-67-4898 Fax:0766-67-4988
関東：〒350-0206 埼玉県坂戸市中小坂860
https://www.c-clie.co.jp

施工・代理店

2022.4